

2016年3月期 1月度 月次売上概況(速報)についてのお知らせ

土日祝日数	前年比(日)	+1	±0	+2	-1	±0	±0	+1	+1	-1	±0	+1	±0	±0	+3	+1	+1	±0	+1	+2	+1
国内売上高(全業態)		15年1月	15年4月	15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	16年1月	16年2月	16年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
全店	額(百万円)	20,625	22,052	19,520	18,326	22,414	21,028	18,968	20,112	26,152	29,994	23,018			221,584	59,899	62,409	76,259		122,308	
	前年比(%)	-7.7	13.5	5.0	-1.6	-1.3	-0.3	-2.5	5.5	-5.0	-20.1	11.5			-1.4	5.7	-1.3	-9.4		2.0	
既存店	前年比(%)	-8.7	12.9	4.3	-2.4	-2.5	-1.3	-3.0	4.9	-5.9	-20.7	10.8			-2.1	5.0	-2.3	-10.1		1.2	
国内客数(全業態)		15年1月	15年4月	15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	16年1月	16年2月	16年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
全店	人数(千人)	2,899	3,304	3,090	2,717	3,037	3,161	2,683	2,815	3,127	3,675	3,063			30,673	9,111	8,882	9,617		17,993	
	前年比(%)	-6.5	3.3	-0.2	-6.2	-3.0	-3.6	-2.8	2.3	-7.1	-9.1	5.6			-2.4	-0.9	-3.2	-5.3		-2.0	
既存店	前年比(%)	-7.7	2.7	-1.0	-7.3	-4.4	-4.8	-3.6	1.6	-8.3	-10.0	4.2			-3.4	-1.7	-4.3	-6.3		-3.0	
客単価(全業態)		15年1月	15年4月	15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	16年1月	16年2月	16年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
既存店	前年比(%)	-1.1	9.9	5.4	5.2	1.9	3.6	0.5	3.3	2.5	-12.0	6.2			1.2	6.8	2.1	-4.1		4.3	

国内 商品別売上高 既存店前年比(%)	15年1月	15年4月	15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	16年1月	16年2月	16年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
カー用品(車検含む)	-8.8	9.5	2.6	-4.2	-4.0	-2.0	-3.9	4.5	-6.9	-22.6	12.5			-3.4	2.8	-3.3	-11.6		-0.4	
サービス	-1.0	18.2	6.2	2.5	2.2	3.1	0.1	5.3	-0.4	-5.7	9.4			3.6	9.0	1.8	-1.0		5.3	
車検・整備	7.1	33.0	6.8	7.2	6.9	7.3	0.1	3.0	-1.9	2.2	-0.7			5.6	14.0	4.7	1.1		9.0	
タイヤ	-6.1	27.7	9.8	-4.5	-1.6	-3.4	-6.6	5.8	-10.4	-36.6	23.6			-7.2	12.0	-3.7	-21.1		3.7	
ホイール	-0.1	8.7	-2.3	-14.7	-9.7	-11.6	-16.1	8.1	-9.0	-41.3	38.4			-13.5	-0.7	-12.3	-24.6		-6.1	
カーエレクトロニクス	-25.5	-3.8	-1.9	-5.9	-12.5	-3.9	-10.2	5.5	-6.5	-1.1	1.1			-4.5	-3.9	-9.2	-1.3		-6.8	
オイル	-5.9	6.6	0.3	-4.3	-2.6	-0.7	-2.0	3.7	-4.7	3.6	0.1			0.0	0.8	-1.7	0.9		-0.5	
バッテリー	-17.2	5.5	1.0	-4.8	-4.8	0.9	-2.1	-0.7	-7.5	-15.9	11.6			-2.7	0.6	-1.8	-9.6		-0.8	
メンテナンス	12.5	6.7	0.5	-3.7	-0.5	-5.8	4.4	2.8	-7.8	-44.2	33.8			-6.8	1.4	-1.0	-27.4		0.2	
アクセサリ	-15.3	-3.9	-2.4	-10.2	-4.3	-3.6	-3.2	-0.8	-7.9	-3.1	0.9			-4.0	-5.5	-3.7	-4.0		-4.6	
カーリペア	-8.1	4.7	2.8	-3.6	-0.4	-2.8	2.0	13.9	-9.3	-4.0	4.8			0.5	1.6	-0.5	-0.8		0.6	
カースポーツ	-13.7	0.4	-2.7	-6.8	-3.5	-2.7	-1.0	-0.8	-5.0	-8.2	-5.6			-3.8	-2.9	-2.5	-5.1		-2.7	
カーレジャー	-12.6	-8.9	-11.6	-25.2	-17.5	-9.0	-7.6	20.4	-6.0	-13.9	1.1			-8.9	-15.5	-11.7	-2.0		-13.5	
モーターサイクル	-9.2	-9.7	-22.9	-29.2	-28.0	-29.9	-40.5	-22.8	-28.7	-30.9	-14.6			-26.6	-21.2	-33.1	-27.7		-27.4	
車買取・販売	-6.2	70.2	29.8	17.4	14.3	9.6	6.1	14.2	8.9	14.1	-3.1			15.5	35.7	9.8	12.3		20.2	
中古カー用品	-21.2	-7.9	-9.1	-9.1	-5.9	-8.1	-19.4	2.9	-12.8	-23.4	-2.8			-10.3	-8.7	-11.2	-13.0		-10.0	
燃料	-10.5	2.0	-7.7	-14.5	-15.0	-16.5	-20.7	-19.1	-20.3	-24.5	-18.9			-15.9	-7.2	-17.3	-21.4		-12.6	

国内業態別店舗売上高 前年比(主要2業態、既存店)	前年比(%)	15年1月	15年4月	15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	16年1月	16年2月	16年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
オートバックス	-9.3	9.8	2.5	-4.6	-4.4	-2.4	-4.3	4.8	-7.0	-23.3	14.3				-3.6	2.8	-3.7	-11.9		-0.6	
スーパーオートバックス	-7.8	8.8	2.6	-3.1	-3.1	-1.0	-3.3	3.7	-6.6	-20.6	8.2				-3.1	2.9	-2.5	-10.6		0.1	

海外店舗売上高 前年比(全店)(%)	前年比(%)	15年1月	15年4月	15年5月	15年6月	15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	16年1月	16年2月	16年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
	-3.0	-5.6	0.8	-3.3	-5.7	-9.1	-3.3	-1.1	-8.8	-14.0	-3.2				-5.5	-2.8	-6.1	-8.5		-4.4	

店舗数(国内)	オートバックス	-1/ +1	+3	+3				+1	-1/ +1						498	+3	+3	+1		+6
	スーパーオートバックス														75					
	オートバックス セコハン市場					-1									9		-1			-1
	オートバックス エクスプレス			+1				+1		+1					11	+1	+1	+2		+2

2016年1月度	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
【概況】前年同月売上は既存店ベースで+10.8%、全店ベースで+11.5%	
売上増減要素:①中旬以降の寒波や降雪の影響により、スタッドレスタイヤやタイヤチェーンなど冬季商品の売上が大幅に増加。②客数の増加に伴い全般的にカー用品の販売が好調。③車買取・販売は降雪などの影響もあり前年実績を下回った。	
【商品別】タイヤ・ホイール:降雪の影響でスタッドレスタイヤが前年実績を大幅に上回った。また、スタッドレスタイヤが好調だったことに伴いセット販売しているホイールも売上が増加。	
カーエレクトロニクス:新車販売台数減少の影響があったものの、販売促進を強化したインダッシュナビが好調だった。ドライブレコーダーの好調もありカーエレクトロニクス全体で前年実績を上回った。	
オイル:NB缶オイルやPB量り売りオイルが好調で、ほぼ前年並みの実績。バッテリー:天候の影響で交換需要が増加し、数量、金額ともに前年比二桁以上の伸長。メンテナンス:降雪の影響によりタイヤチェーンの売上が大幅伸長。	
アクセサリ:新車販売台数減少の影響もあり車内用品が低調だったが、日除け類や芳香剤などが好調で、前年実績を上回った。カーリペア:洗車用品が好調。解氷剤や雪用ブラシなど冬季商品の売上も増加。	
サービス:タイヤ・ホイールの好調に伴い、タイヤ交換工賃が増加。加えて下回りコーティングなど物販を伴わないサービスも好調を維持。車検・整備は2回目以降の車検対象となる車両が減少している影響もあり、台数は前年、金額ともに前年割れ。全店ベースで台数前年比▲4.0%、金額前年比▲0.3%。	
車買取・販売:降雪対応のため店舗の人的資源が冬季商品に振り向けられたことも影響し、店舗での買取査定台数は増加したが、成約台数は減少。小売は販売台数が前年割れだったものの、金額ベースでは前年実績を上回った。	
業販と小売を合わせた全体では、全店ベースで台数前年比▲6.4%、金額前年比▲1.6%。	
出店、退店状況	1月度 国内:新店0、退店0、リロケーション/スクラップ&ビルド(業態変更含む)による開店0、海外:新店0、リロケーション0、退店0
	1月末 国内店舗数: 593店舗(オートバックス498、スーパーオートバックス 75、オートバックスセコハン市場 9、オートバックスエクスプレス 11) 海外店舗数: 31店舗

・こちらのデータはフランチャイズ加盟法人の運営する店舗を含むオートバックスグループの小売売上であり、当社連結および単独の売上高とは異なり、会計監査人による監査は受けておりません。

・最新データにつきましては、速報値となっています。尚、過去に遡って調整が入る場合もございます。

・「全業態」は、オートバックス、スーパーオートバックス、オートバックスカーズ、オートバックスセコハン市場、オートバックスエクスプレスです。

・「カー用品」には、セコハン市場やオートバックスエクスプレスで一部販売している新品のカー用品も含まれています。

<p>2015年4月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで+12.9%、全店ベースで+13.5%</p> <p>売上増減要素:①昨年4月は消費税増税前の駆け込み需要の反動があったため、タイヤ・ホイールをはじめ全体的に前年比プラス。②一方で、新車販売台数の減少に伴いナビゲーションやアクセサリなどの売上低迷は継続。③車検・整備、車買取・販売は反動減の影響以上に売上が増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール: 昨年の消費税増税後の売上減少の反動および冬タイヤから夏タイヤへの履き替え需要が順調に発生したことなどにより、前年実績を大幅に上回った。</p> <p>カーエレクトロニクス: 新車販売の減少に伴いナビゲーションやETC車載器などの販売は減少したものの、ドライブレコーダーは好調を維持し、数量・金額ともに前年比約2倍に伸長。</p> <p>オイル: 販売促進を強化したナショナルブランドのオイルが好調だったことにより、全体でも数量・金額とも前年実績を上回った。バッテリー: 昨年の反動に加え、ラインナップを一新したPBバッテリーが売上を牽引し、数量・金額ともに前年実績を上回った。</p> <p>メンテナンス: 4月前半は全国的に雨天が多くワイパーが好調。アクセサリ: インテリア関連商品などは好調だったが、車内小物商品などが前年割れ。カーリペア: 4月後半は天候が回復し洗車用品が好調。</p> <p>サービス: 車検・整備は昨年の反動や、車検対象となる台数の増加などにより大幅伸長し、タイヤ交換工賃も伸長。また車検・整備に付随したサービスメニューも好調。車検・整備は全店ベースで台数前年比+47.0%、金額前年比+33.0%。</p> <p>車買取・販売: 実施店舗の増加や昨年の反動もあり、小売は新車、中古車ともに前年実績を上回った。業販は買取査定件数の増加に伴い成約台数が伸長し、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。全店ベースでは台数前年比+62.4%、金額前年比+71.9%。</p>
--

<p>2015年5月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで+4.3%、全店ベースで+5.0%</p> <p>売上増減要素:①前年に駆け込み需要の反動があったタイヤが販促効果もあり前年比プラス。②新車販売台数減少に伴いナビゲーションやアクセサリなどの売上は依然として低調。③車検・整備は実施台数向上施策が功奏し好調を維持。④車買取・販売は店舗での取り組みが充実し、反動減以上に売上増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール: タイヤは昨年の消費税増税後の売上減少の反動、春の履き替えキャンペーンにより、前年実績を上回った。ホイールは軽自動車の販売台数が減少していることなどにより伸び悩み、前年割れ。</p> <p>カーエレクトロニクス: 新車販売の減少に伴いナビゲーションやETC車載器などの売上は減少したものの、据え置き型ナビの数量は前年並み。ドライブレコーダーは金額ベースで前年比2倍以上の伸長。</p> <p>オイル: 商品の入れ替えなどによりプライベートブランドのオイルは低調だったが、ナショナルブランドのオイルが好調で、オイル全体で数量・金額とも前年実績を上回った。バッテリー: ラインナップを一新したPBバッテリーが売上を牽引し、数量・金額ともに前年実績を上回った。</p> <p>メンテナンス: オイル販売の好調に伴い、オイルフィルターが好調。アクセサリ: 天候の影響もあり日除け類は好調だったが、新車販売台数の低迷を受けて車内小物商品などが前年割れ。カーリペア: 好天が続いたこともあり、洗車用品や清掃用品が好調。</p> <p>サービス: タイヤの好調に伴い交換工賃が伸長。また、板金・塗装やコーティングなど物販を伴わないサービスメニューも好調。車検・整備も好調を維持し、全店ベースで台数前年比+8.9%、金額前年比+6.9%。</p> <p>車買取・販売: 小売は新車販売では前年割れだったが、中古車は台数・金額ともに前年実績を上回った。業販は店舗での買取査定強化に伴い成約台数が伸長し、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。全店ベースでは台数前年比+36.5%、金額前年比+30.9%。</p>
--

<p>2015年6月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲2.4%、全店ベースで▲1.6%</p> <p>売上増減要素:①土日祝日数、前年比で1日減。②新車販売台数減少に伴いナビゲーションやアクセサリなどの売上は依然として低調。③車検・整備は台数向上施策も奏功し好調を維持。④車買取・販売は買取査定を中心に店舗での取り組みが充実し売上増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール: タイヤは比較的単価の高いNB商品が好調だったものの、昨年と比べて販売促進を控えたこともあり、PB専売商品など低価格帯の商品が低調で、全体では前年割れ。ホイールは全般的に売上が低調。</p> <p>カーエレクトロニクス: ナビゲーションは6月後半より販売施策を強化したものの、新車販売減少の影響もあり台数・金額ともに減少。一方で、後部座席用モニターは好調で、ドライブレコーダーは金額ベースで前年比2倍以上の伸長を維持。</p> <p>オイル: 商品の入れ替えなどによりPBオイルの売上が低調だったことなどにより、全体で数量・金額とも前年割れ。バッテリー: PBバッテリーが売上を牽引し、数量は前年実績を上回ったが、商品のラインナップ一新に伴い販売価格帯を見直したこともあり、金額では前年割れ。</p> <p>アクセサリ: 新車販売台数低迷を受けて車内小物、インテリア関連商品などが前年割れ。カーリペア: 洗車関連商品が低調で、カーリペア全体で前年割れ。</p> <p>サービス: 板金・塗装や下回りコーティングなど物販を伴わないサービスメニューが好調。また車検・整備も引き続き好調を維持し、全店ベースで台数前年比+9.6%、金額前年比+7.4%。</p> <p>車買取・販売: 小売では新車販売は前年割れだったが、中古車販売が好調で、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。業販は店舗での買取査定件数の増加に伴い成約台数が大幅に伸長し、台数・金額ともに前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+17.9%、金額前年比+18.3%。</p>
--

<p>2015年7月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲2.5%、全店ベースで▲1.3%</p> <p>売上増減要素:①天候要因でワイパー、エアコンフィルターなど一部カー用品の売上は伸長。②新車販売台数減少に伴い、ナビゲーションなどの商品は依然として低調。③車検・整備は店舗での予約獲得施策が定着したことなどにより好調を維持。④車買取・販売は買取査定強化が進んだことや中古車販売が好調だったことなどにより売上が増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール: タイヤは、比較的高単価な商品が好調だったが、昨年より新聞広告やテレビCMなどを減少させたこともあり、PB専売商品など低価格帯商品の販売数量が減少し、全体では数量・金額ともに前年割れ。ホイールは軽自動車用など小口径サイズを中心に全般的に低調。</p> <p>カーエレクトロニクス: 前半に販売施策を強化したものの、ナビゲーションが台数・金額ともに減少。一方、ナビゲーションとの付帯販売を強化している後部座席用モニターは好調で、加えてドライブレコーダーも金額ベースで前年比2倍以上伸長。</p> <p>オイル: 売場改編の過程でPB缶オイルの販売が減少したことなどにより、数量・金額とも前年割れ。バッテリー: 天候などの要因もあり、販売数量は前年実績を上回ったが、PBバッテリーのラインアップ一新に際し、販売価格帯を見直したこともあり、金額では前年割れ。</p> <p>メンテナンス: 全体では前年割れだったが、ワイパーやエアコンフィルターは好調。アクセサリ: 新車販売台数減などに伴い、車内小物や芳香剤、充電器やホルダーなどの携帯関連商品が前年割れ。カーリペア: 窓ガラス用コート剤などが好調で、全店ベースでは前年実績を上回った。</p> <p>サービス: 車検・整備が好調。全店ベースで台数前年比+8.4%、金額前年比+7.2%。板金・塗装やコーティングなど物販を伴わないサービスも好調。</p> <p>車買取・販売: 店舗での買取査定強化に伴い、査定件数および成約台数が伸長し、業販が好調。小売は、新車販売は前年割れだったが中古車販売が好調で、台数・金額ともに前年実績を大幅に上回った。全店ベースでは台数前年比+14.6%、金額前年比+16.3%。</p>
--

<p>2015年8月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲1.3%、全店ベースで▲0.3%</p> <p>売上増減要素:①中旬まで全国的に猛暑日が続いた影響でバッテリー、日除けなど一部カー用品の売上が伸長。②新車販売台数の減少に伴いナビゲーションなどの商品の売上減少が継続。③車検・整備は店舗での予約獲得策が定着したことなどにより好調を維持。④車買取・販売は買取査定台数が増加し、加えて中古車販売が好調で売上増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール: タイヤは、比較的高単価な商品は好調だったが、PB専売商品など低価格帯商品の販売数量が減少し前年割れ。ホイールは新車販売台数の減少も影響し、軽自動車用など低価格帯商品を中心に低調。</p> <p>カーエレクトロニクス: 新車販売台数減少に伴い、ポータブルナビゲーションを中心にナビゲーションの販売不振が継続。ドライブレコーダーは好調を維持し販売単価も上昇。オイル: PB量り売りオイルやNB缶オイルは好調だったが、全体では若干の前年割れ。</p> <p>バッテリー: 厳しい暑さの影響で交換需要が拡大し、数量・金額とも前年実績を上回った。メンテナンス: 天候の影響で昨年伸長したワイパーの売上は減少したものの、エアコンフィルターは引き続き好調を維持。</p> <p>アクセサリ: 厳しい暑さが続き日除け類は好調だったが、新車販売台数の減少も影響し、車内用品などは低調。カーリペア: 天候の影響で昨年好調だったガラスコート剤などが低調。カースポーツ: ドレスアップ小物などは低調だったが、ミニバン用を中心に足回り関連商品やマフラーなどが好調。</p> <p>サービス: 板金・塗装や手洗い洗車、ガラス修理など物販を伴わないサービスが好調。車検・整備も好調で、全店ベースで台数前年比+8.7%、金額前年比+7.7%。</p> <p>車買取・販売: 店舗での買取査定強化により買取成約台数が伸長し業販は好調に推移。小売は中古車販売が好調で、低調な新車販売をカバーした。全店ベースでは台数前年比+10.8%、金額前年比+11.4%。</p>

<p>2015年9月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲3.0%、全店ベースで▲2.5%</p> <p>売上増減要素:①全国的に雨天の日が多かった影響でワイパーや窓ガラス用コート剤などの売上が伸長。②昨年9月に販促を強化したナビゲーション、タイヤ、ホイールなどは、今年は販促を行わなかったため売上減少。③車検・整備は店舗での予約獲得策が定着しているが伸びは鈍化。④車買取・販売では、業販は買取成約台数が増加し好調。小売は中古車販売が好調で増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール: タイヤは、昨年9月に広告宣伝や販売促進施策を強化した反動もあり、PB専売商品など低価格帯商品を中心に数量・金額とも前年割れ。ホイールは新車販売台数の減少も影響し、軽自動車用などを中心に低調。</p> <p>カーエレクトロニクス: 新車販売台数減少の影響や昨年9月に販促施策を強化した反動によりナビゲーションが低調。一方でドライブレコーダーは単価も上昇し、好調を維持。オイル: 全体では前年割れだが、販売を強化しているPB量り売りオイルやNB缶オイルは好調。</p> <p>バッテリー: 数量では前年実績を上回ったものの、PBバッテリーのラインアップ一新による販売価格帯の見直しに伴い、金額では前年実績を下回った。メンテナンス: 天候の影響でワイパーの売上が大幅伸長。また軽自動車やミニバンなどを中心にルーフボックスなどキャリア関連商品が好調。</p> <p>アクセサリ: 新車販売台数の低迷が影響し、ドリンクホルダーなど車内用品が低調。カーリペア: 天候の影響で窓ガラス用コート剤やクリーナーなどの商品が好調。カースポーツ: 軽自動車など新車販売台数減少の影響でドレスアップ小物類などが低調だったが、LEDバルブなどヘッドライト関連商品が好調。サービス: タイヤ交換など物販を伴うサービスは低調だったものの、板金・塗装は二桁以上の大幅伸長。車検・整備は全店ベースで台数前年比▲3.5%、金額前年比+0.3%。</p> <p>車買取・販売: 店舗における買取査定強化により買取成約台数が伸長し、業販は好調。小売は、新車販売は低調だったものの、中古車販売が好調で前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+4.5%、金額前年比+7.6%。</p>
--

<p>2015年10月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで+4.9%、全店ベースで+5.5%</p> <p>売上増減要素:①昨年同月における売上減少の反動および北海道において降雪があったことによりタイヤ・ホイール、ナビゲーションの売上が回復②車検・整備は店舗での見込み客作りが定着し、台数は前年実績を下回ったが金額で前年実績を上回った</p> <p>③車買取・販売は買取成約台数の増加に加え、中古車販売が好調で売上増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール:降雪エリアを中心にスタッドレスタイヤが好調で、タイヤ全体の売上が牽引。夏タイヤも前年実績を上回った。また、ホイールはスタッドレスタイヤとのセット販売強化により前年実績を上回った。</p> <p>カーエレクトロニクス:新車販売台数減少の影響があったものの、昨年10月に売上が低迷した反動もあり、ナビゲーションや後部座席用モニターなどの売上が増加。また、ドライブレコーダーは好調を維持。カーエレクトロニクス全体では19カ月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>オイル:販売を強化しているNB缶オイルやPB量り売りオイルが全体の売上が牽引。メンテナンス:オイル交換件数の増加に伴い、オイルフィルターが好調。また、軽自動車やミニバンなどを中心に、ルーフボックスなどキャリア関連商品が好調。</p> <p>アクセサリ:好天が続いた影響により日除け類が好調だったが、新車販売台数の低迷などの影響もあり、携帯用充電器など車内アクセサリが低調。カーリペア:好天が続いたこともあり、シャンプーやワックスなどが好調。カースポーツ:ECサイトからの受注増などによりスポーツシートなどが好調だったがドレスアップ小物類などが低調で、全体では若干の前年割れ。サービス:タイヤやカーエレクトロニクスなどの取付工賃が好調で、板金・塗装や洗車など物販を伴わないサービスも好調。車検・整備は全店ベースで台数前年比▲1.1%、金額前年比+3.2%。</p> <p>車買取・販売:業販は、店舗での買取査定件数の増加に伴い、買取成約台数が伸長。小売は、好調な中古車販売が全体の売上が牽引し、前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+17.2%、金額前年比+15.4%。</p>

<p>2015年11月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲5.9%、全店ベースで▲5.0%</p> <p>売上増減要素:①土日祝日数、前年比で1日減。②全国的に温暖な天気が続いたことや新車販売台数が低迷したことなどが影響し、スタッドレスタイヤなど冬季商品の売上が低調。③車買取・販売は買取査定の強化に伴う成約台数増加に加え、中古車販売が好調で売上増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール:タイヤは北海道や東北などでの降雪が平年より遅れたことや、全国的に温暖な天候が続いたことが影響し、大幅に前年実績を下回った。また、スタッドレスタイヤとのセット販売を強化しているホイールも低調だった。</p> <p>カーエレクトロニクス:販売施策を強化したものの、新車販売台数減少の影響などによりナビゲーションの売上が減少。一方でドライブレコーダーや後部座席用モニターは販売好調を維持。オイル:販売を強化しているNB缶オイルは好調だったが、全体では数量・金額とも前年割れ。</p> <p>メンテナンス:温暖な天候が続いた影響により、タイヤチェーンの売上が減少。アクセサリ:好天の影響により日除け類が好調だったが、新車販売台数減少の影響もあり、スマホ用ホルダーなどの車内アクセサリが低調。</p> <p>カースポーツ:スポーツシートなどは好調だったが、ドレスアップ小物類やエンジンスタターなどが低調。</p> <p>サービス:板金・塗装や下回りコーティングなど物販を伴わないサービスは好調だったが、タイヤ・ホイールなどの取付工賃が低調。車検・整備は2010年9月にエコカー補助金が終了したことにより、2回目の車検対象となる車両が減少。</p> <p>店舗での見込み客作りが定着しているものの、全店ベースで台数前年比▲5.0%、金額前年比▲1.6%。</p> <p>車買取・販売:業販は店舗での買取査定強化に伴い、買取成約台数が伸長。小売は新車販売が低調だったものの中古車販売は好調で、前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+11.1%、金額前年比+10.3%。</p>
--

<p>2015年12月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)</p> <p>【概況】前年同月売上は既存店ベースで▲20.7%、全店ベースで▲20.1%</p> <p>売上増減要素:①全国的に温暖な天候が続き、平年より降雪量が非常に少なかったことが影響し、スタッドレスタイヤやタイヤチェーンなど冬季商品の売上が大幅に減少。②車検整備は台数は前年割れだったものの、金額は前年実績を上回った。③車買取・販売は業販、小売ともに好調で売上増加。</p> <p>【商品別】タイヤ・ホイール:全国的に温暖な天候が続いたことが影響し、スタッドレスタイヤの売上が前年を大幅に下回った。また、スタッドレスタイヤが低調だったことに伴いセット販売しているホイールも売上が減少。</p> <p>カーエレクトロニクス:新車販売台数減少の影響などによりナビゲーションの売上が減少したものの、販売を強化しているドライブレコーダーが好調で、全体ではほぼ前年並み。</p> <p>オイル:NB缶オイルやPB量り売りオイルが好調で、数量・金額ともに前年実績を上回った。バッテリー:温暖な天候の影響により交換需要が減少し前年割れ。メンテナンス:タイヤチェーンや冬用ワイパーブレードなど冬季商品の売上が大幅に減少。</p> <p>アクセサリ:新車販売台数減少の影響もあり車内アクセサリが低調だったが、温暖な天候も影響し日除け類が売上伸長。カーリペア:洗車用品が好調だったものの、解氷剤や雪用ブラシなど冬季商品の売上が減少。カースポーツ:温暖な天候も影響し、エンジンスタターが低調。</p> <p>サービス:タイヤ・ホイールが低調だったことに伴い、タイヤ交換工賃は減少したが、物販を伴わない下回りコーティングや板金・塗装などのサービスメニューは好調を維持。車検・整備は2回目以降の車検対象となる車両が減少している影響もあり、台数は前年割れだったものの、金額では前年を上回った。全店ベースで台数前年比▲2.3%、金額前年比+2.5%。</p> <p>車買取・販売:業販は店舗での買取査定強化に伴い、買取成約台数が伸長。小売は中古車販売に加え新車販売も好調で、前年実績を上回った。全店ベースでは台数前年比+9.8%、金額前年比+17.5%。</p>
--